

Geo spatial G空間EXPO 2026

地理空間情報科学で未来をつくる

地理空間情報フォーラム



G空間がつなぐ、広がる、未来が変わる

リアル 【会期】 2026年 **1月28日** 水 ~ **30日** 金 10:00~17:00

【会場】 東京ビッグサイト 東7・8ホール

オンライン 【会期】 2026年 **1月21日** 水 ~ **2月13日** 金

主催：G空間 EXPO 運営協議会 (構成員)：日本測量協会、全国測量設計業協会連合会、日本測量機器工業会、日本測量調査技術協会、宇宙システム開発利用推進機構、日本情報経済社会推進協会、地理情報システム学会、内閣官房、内閣府宇宙開発戦略推進事務局、国土交通省政策統括官付、国土交通省国土地理院、宇宙航空研究開発機構 (法人格略)

共催：日刊工業新聞社

<https://www.g-expo.jp/>

開催にあたって

地理空間情報が高度に活用され様々な社会課題の解決に貢献する社会、すなわち地理空間情報高度活用社会（G空間社会）の実現のための地理空間情報活用推進基本計画（令和4年3月18日閣議決定）に基づき、産学官民が連携し地理空間情報と衛星測位の利活用を推進する場として「G空間EXPO2026」を開催しており、「地理空間情報フォーラム」がその一翼を担います。

企業・団体・官公庁等の展示・ステージイベント等により、最先端の地理空間情報の技術や製品・サービス・情報等を紹介したいと考えております。

今年も昨年に引き続き親和性の高い「防災産業展」、「グリーンインフラ産業展」、「国際宇宙産業展ISIEEX」と同時開催となります。それにより、幅広い業種・職種の来場者が期待されます。

関係各位のご出展をお待ち申し上げております。

開催概要

イベント名：G空間EXPO2026

主催：G空間EXPO運営協議会

【構成員】

（公社）日本測量協会、（一社）全国測量設計業協会連合会、（一社）日本測量機器工業会、（公財）日本測量調査技術協会、（一財）宇宙システム開発利用推進機構、（一財）日本情報経済社会推進協会、（一社）地理情報システム学会、内閣官房、内閣府宇宙開発戦略推進事務局、国土交通省政策統括官付、国土交通省国土地理院、（国研）宇宙航空研究開発機構

共催：日刊工業新聞社

会期：リアル：2026年1月28日（水）～30日（金）10:00～17:00

オンライン：2026年1月21日（水）～2月13日（金）

会場：東京ビッグサイト 東7・8ホール

入場料：入場無料（但し、入場登録必須）



G空間EXPOとは

「G空間（情報）」とは、将来が期待される重要科学分野の一つである「地理空間情報技術（=Geospatial Technology）」の頭文字のGを用いた、「地理空間（情報）」の愛称です。

G空間EXPOは、地理空間情報高度活用社会（G空間社会）の実現へ向けて、産学官民が連携し、地理空間情報と衛星測位の利活用を推進する場として開催される4つのイベントの総称です。

イベントの主な構成は次のとおりです。

※本出展のご案内は「地理空間情報フォーラム」の案内です。

地理空間情報フォーラム

主催：（公社）日本測量協会／（一社）全国測量設計業協会連合会／
（一社）日本測量機器工業会／（公財）日本測量調査技術協会

地理空間情報フォーラムの展示会（以下「本展示会」という）は、地理空間情報フォーラムを構成する団体により主催し、来場者（学生、社会人、専門家を含む）に対してG空間社会を支える技術（GNSS測位、準天頂衛星、測量、地図、屋内測位、GIS、IT、通信、防災など）を紹介することで、G空間社会に対する理解を深めていくための展示です。

本展示会の出展者は、この目的を果たすため、地理空間情報に関連する技術や製品・サービス・情報等の展示や、関連技術資料などの展示と配布を行います。

Geoアクティビティコンテスト

主催：国土交通省国土地理院

次世代のG空間社会を担う人材の育成や、地理空間情報の活用の推進を目的としたコンテストで、G空間情報を活用した独創的なアイデア、新たなサービス等を一般から広く募集します。選ばれた出展者が会場で展示や発表をし、優良事例は表彰されます。

来場者や出展者が出会い、新たなアイデアが生まれる場を提供します。

講演・シンポジウム

主催：G空間EXPO運営協議会

測位技術の最新情報、関連する研究の成果、製品化の情報、業界や新技術の動向について講演・シンポジウム形式で発信します。

イチBizアワード

主催：内閣官房地理空間情報活用推進室

既存分野にとらわれない斬新なアイデア・スキルを持つ人材の発掘とアイデアの事業化を目指し、地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト「イチBizアワード」を開催します。

出展対象



G空間社会 (地理空間情報高度活用社会) に関わる 機器、技術、システム、サービス等

地図・人流データ

地図、基盤地図情報、GIS、
地籍登記、位置情報サービス

i-Construction

リモートセンシング、海洋調査、
地域計画・都市計画、
i-Construction

測量

測量、航空・地上レーザー計測、MMS、
準天頂衛星、電子基準点、GNSS、衛星測位、
GPS、UAV、屋内測位

建築・インフラ分野のDX

建設、建設コンサルタント、
設計・CAD・CALS、
情報化施工、CIM・BIM

資源管理・物流

農業、資源管理、観光、交通、
ITS、運輸、物流、環境

防災・移動支援

防災、震災復興、緊急通報、防犯、
移動支援、感染症対策

スマートシティ・アプリ

スマートシティ、マーケティング、
ジオメディア、ジオアプリ、デジタルツイン、
スマートフォン、ビッグデータ

同時開催展

防災産業展

情報システム

自然災害対策

ロボット・ドローン・VR活用サービス

BCP対策

グリーンインフラ産業展

防災・減災分野

建築技術

都市・生活空間

生態系保全

国際宇宙産業展 ISIEEX

衛星活用ビジネス

月面探索・月面開発

宇宙生活支援

建築技術

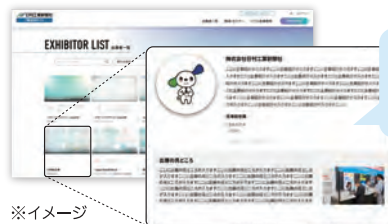
関連性の高い展示会を同時開催!!

オンライン展示ブースの提供

■「出展の見どころ」掲載機能 (無料)

入場登録サイト (4展合同サイト) 内に「出展の見どころ」を掲載いたします。

企業・団体紹介 (WebサイトURL、メールアドレス含む) のほか、製品・サービスの画像や詳細情報などの掲載が可能です。展示ブースへの誘客ツールとしてご活用ください。



※イメージ

- 企業/団体の紹介
- 出展分野
- 出展製品/サービスの情報

検索キーワードとして
来場者に確実にリーチ

- 自社Webサイトリンク
- 画像

など掲載可能!

来場プロモーション (予定)

紙面報道と連動した継続的な来場プロモーションにより、ユーザーとなる製造業の関係者を動員します。

日刊工業新聞紙上にて出展者の技術紹介を行うほか、地理空間情報技術に関する最新動向を取材して情報発信します。

また、紙面と連動してイベントを展開することにより、全産業の購読者に対してPRを行っていきます。



「日刊工業新聞」で全国全産業のユーザーに対して告知・動員を図ります。社告や広告とはもより、開催前の出展者の紹介、会期に合わせた特集記事などを通じて、エンドユーザーの確実な来場につなげます。



独自のDMリストを用いて、国内外の関係企業や団体に本展の招待状を送付いたします。また、出展者には、招待状を無料提供し出展者の来場動員をサポートします。



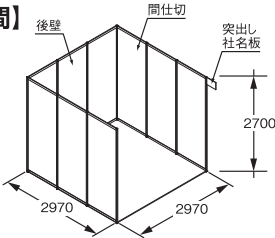
日刊工業新聞社が発行している「工場管理」、日本測量協会が発行している月刊「測量」など専門雑誌にも記事及び広告を掲載します。

出展
料金

1小間[約9㎡(間口2.97m×奥行2.97m×高さ2.7m)]あたり

- 企業.....418,000円(税込)
- 主催団体会員・過去出展者(2010年〜).....363,000円(税込)

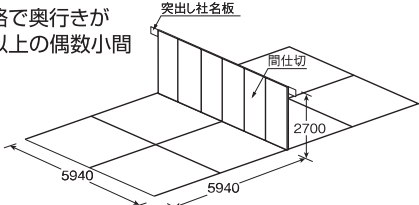
【横列小間】



[例：1小間の場合]

【複列小間】

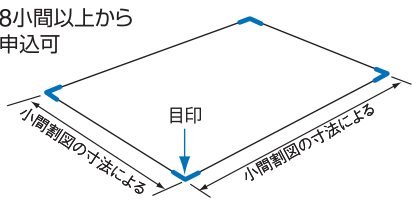
※3方通路で奥行きが
2小間以上の偶数小間



[例：4小間の場合]

【島小間】

※8小間以上から
申込可



※表示単位はmmです。また芯心の寸法となります。

小間位置については出展物の内容・形状・申込順位・小間数・会場構成等を総合的に勘案し、事務局で決定いたします。小間位置は出展者説明会(2025年11月上旬予定)にて出展者に発表いたします。

※いずれの小間にも電源・照明・カーペット等はありません。

※カド小間の場合、通路側の間仕切は設けません。

※壁面の取り外し・加工は、隣接小間の有無に関わらず原則としてできません。

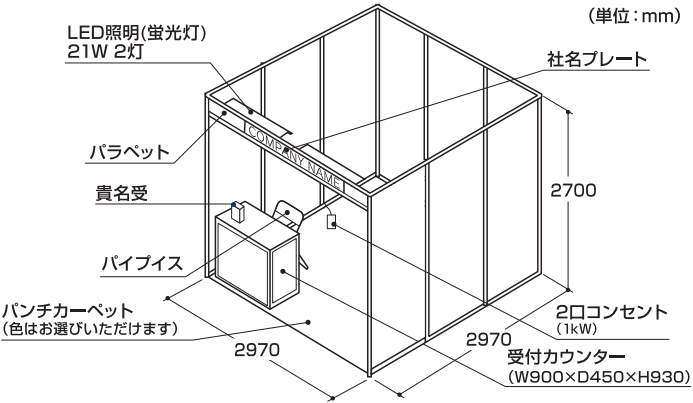
参考 パッケージブースのご案内

基本的な設備がパッケージになっており、個々にお申込みいただく手間が省けます。その他のプランや詳細・お申し込み方法は、出展者説明会(2025年11月上旬予定)にてご案内いたします。

1小間仕様 出展料+ **99,000円** (税込)

※2小間以上についてもお用意可能です。

※電気を1kW以上使用の場合は、別途電気幹線工事費と電気使用料がかかります。



出展者セミナー

地理空間情報に関する最新の情報や動向を得るため、大変多くの方にご聴講いただいている出展者セミナーとなっております。展示だけでは表現しきれない新製品・技術・サービス、また導入環境や成功事例などの詳細情報を説明・発表する場としてご活用ください。申込受付は先着順とし、タイムスケジュールは事務局で調整します。

2025年度は1プログラムあたりの平均聴講者数80名超と大変注目度が高い企画です！

実施費用 1セッション (40分) **165,000円** (税込)

【備品】 演台、プロジェクター、スクリーン、マイク、パソコン、レーザーポインター (通信回線あり)

※聴講料は全て無料とさせていただきます。配布資料は発表者にてご用意ください。

※ご希望の場合はアーカイブ動画を2026年2月2日(月)～2月13日(金)にオンライン上で配信いたします。配信動画は発表者にてご用意ください。

※申込はリアル出展者に限ります。

■タイムスケジュール

日 時	1/28(水)	1/29(木)	1/30(金)
10:30～11:10	A	G	M
11:30～12:10	B	H	N
12:30～13:10	C	I	O
13:30～14:10	D	J	P
14:30～15:10	E	K	Q
15:30～16:10	F	L	R

実施イメージ



■ オープンスペース (会場内特設ステージ) ■ 定員：100名 (シアター形式)

申込要領

出展申込期限

2025年9月30日(火)

※期限までにお申し込みいただくと招待状に出展者名が掲載されます。

出展申込書/出展規定は公式Webサイトよりダウンロードしてください。

G空間EXPO



https://biz.nikkan.co.jp/eve/g-expo/



出展申込方法

メール添付または郵送で事務局へお送りください。

なお、出展内容が本展趣旨にそぐわない場合は、受付をお断りすることがあります。予めご了承ください。

出展者は、本展示会に関連する日本の国内関係法規並びに本出展規定を遵守するものとします。

メールの場合：g-expo@jsurvey.jp

郵送の場合：〒112-0002 文京区小石川一丁目5番1号 パークコート文京小石川ザタワー5階
G空間EXPO/地理空間情報フォーラム運営事務局
公益社団法人日本測量協会 会員部内 小川 沙織

出展料金
支払い期限

2025年10月31日(金)

出展申込書を受領後、メールにて請求書PDFをお送りいたします。
期日までに銀行振込にてお支払いください。

出展契約の変更
または取り消し

申し込まれた内容に対する変更／取り消しをする場合は、全て文書にて理由を明記し、事務局の承認を得てください。

出展を取り消された場合、下記の通りキャンセル事務手数料を申し受けます。

●申込書受理日～出展者説明会前日まで	出展料金の 50%
●出展者説明会当日以降	出展料金の 100%

<キャンセル事務手数料(税込)>

企業

出展料金の50%.....209,000円
出展料金の100%.....418,000円

主催団体会員または過去出展者

出展料金の50%.....181,500円
出展料金の100%.....363,000円

開催までのスケジュール

2025年
9月30日(火)

出展申込期限

11月上旬(予定)

出展者説明会

12月下旬

各種届出書
提出期限

2026年
1月26日(月)・27日(火)

搬入・装飾施工

1月28日(水)
～30日(金)

会期
(終了後即日搬出・撤去)

開催実績 (2025年)



リアル展示

会期

2025年1月29日(水)～31日(金)

出展規模

52社・団体 122小間

来場者数

26,338名 (同時開催展を含む)

出展者一覧

※50音順、法人格略

IoTBank
朝日航洋
アジア航測
イチBizアワード
エクスグリッツ
※アクティブリテック
※kudan
※神戸清光
ESRIジャパン
NTTテクノクロス
オービタルネット
経済産業省
国際航業
国土交通省(建築・都市のDX、国土数値情報)
国土交通省国土技術政策総合研究所
国土交通省国土地理院
国土交通省(歩行空間における移動支援サービス)
産業技術総合研究所

G空間情報センター
※社会基盤情報流通推進協議会
ジェノバ
ジオサーフ
※ComNav Technology
ジオテクノロジーズ
※Geolonia
GEOTRA
Cesium
※Pacific Spatial Solutions
総務省統計局
ダイナミックマッププラットフォーム
トーラス
内閣府宇宙開発戦略推進事務局、準天頂衛星システムサービス
中日本航空
日本測量機器工業会
日本測量協会
日本地図センター

農林水産省
パスコ
福井コンピュータ
マップフォー
マッブル
マブリィ
MIERUNE
Muometric Complementary Positioning, Navigation, and Timing
※駐日ハンガリー大使館
MetCom
※ブログウォッチャー
※ホロラボ
リーグルジャパン
リプロ
レフィクシア

主な来場企業・団体 (2025年)

※来場者アンケートより一部抜粋

測量・地図・人流

EARTHBRAIN
エス・ティ・エス
快適空間FC
光測量コンサルタント
高山ドローンリサーチ
タマヤ計測システム
東京地図研究社
日本地図学会
LocationMind など

建設(コンサルタント)・土木

安藤・間
オリエンタルコンサルタンツ
建設技術研究所
サンコーコンサルタント
ジェイアール西日本コンサルタンツ
四国建設コンサルタント
積水ハウス
大地企画
中日本ハイウェイ・エンジニアリング
東京建物
日本道路
PwCコンサルティング
前田建設工業
森ビル など

情報・通信

NECソリューションイノベータ
NECネクサソリューションズ
NTTコミュニケーションズ
NTTコムウェア
NTTデータ
NTT東日本
Softbank

東京ガスネットワーク
日経BP
日本GPSデータサービス
日本電気通信システム
野村総合研究所
パナソニックコネクト など

電気・電子

IBM
アルプスアルパイン
海洋電子
きんでん
東日本電信電話
日本電気
富士通
北陸電気工業 など

エネルギー

ENEOS
四国ガス
日本原子力発電
東京ガス など

金融・保険

ニッセイ・キャピタル
三井住友銀行 など

航空・宇宙

アークエッジ・スペース
NEC航空宇宙システム など

官公庁・自治体

愛知県
秋田県
いわき市

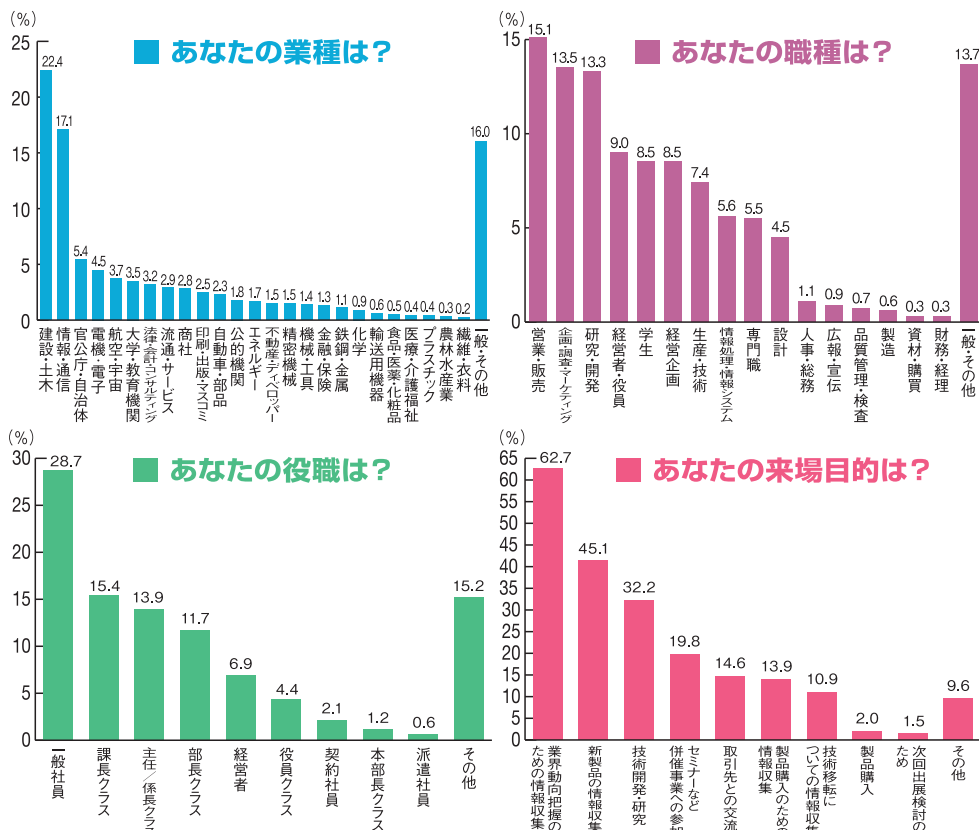
大阪市
神奈川県
川崎市
川崎市
熊本市
国土交通省 荒川上流河川事務所
国土交通省 東北地方整備局北上川
下流河川事務所
国土交通省 北海道開発局
国分寺市
佐賀県
静岡県
島根県
高松市
駐日英国大使館
つくば市
東京都議会
栃木県
中野区
八王子市
広島県
福岡県農林水産部
福岡県東京事務所
米海軍横須賀基地
北海道企業局
町田市
三重県
山口県
山梨県
陸上自衛隊福島駐屯地 など

静岡大学
千葉大学大学院
筑波技術大学
東京大学
東京海洋大学
東京工業大学
東京電機大学
東京都立大学
東京農業大学大学院
奈良大学
福井大学
早稲田大学 など

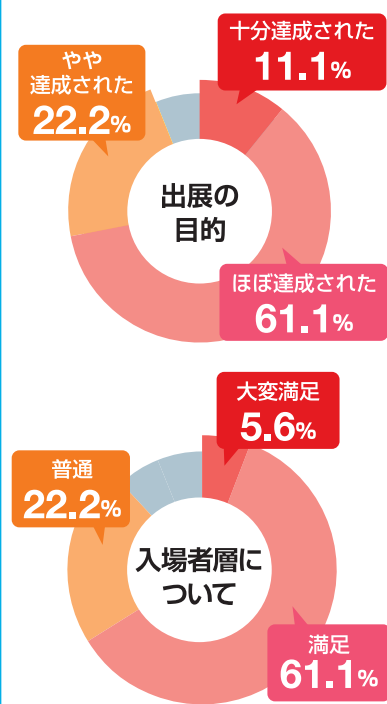
その他

インプレス
国際美術研究所
国土防災技術
サンシャインシティ
ジェイアール東日本企画
住友商事
セブン-イレブン・ジャパン
タイムズ
トヨタ自動車
ニトリホールディングス
ファンケル
福井新聞社
ヤマハ発動機
レオパレス21 など

来場者アンケート集計結果 (2025年)



出展者の声 (2025年)



問い合わせ先

地理空間情報フォーラム事務局 公益社団法人 日本測量協会 (内) 小川
〒112-0002 東京都文京区小石川1丁目5番1号パークコート文京小石川ザタワー5階
TEL:03-5684-3356 FAX:03-3816-6870 E-mail:g-expo@jsurvey.jp

